



決算補足説明資料 (2023年6月期 第3四半期)

証券コード:4073

株式会社ジィ・シィ企画

目次

01 事業内容

02 2023年6月期 第3四半期 決算概要

03 成長戦略と取り組み状況

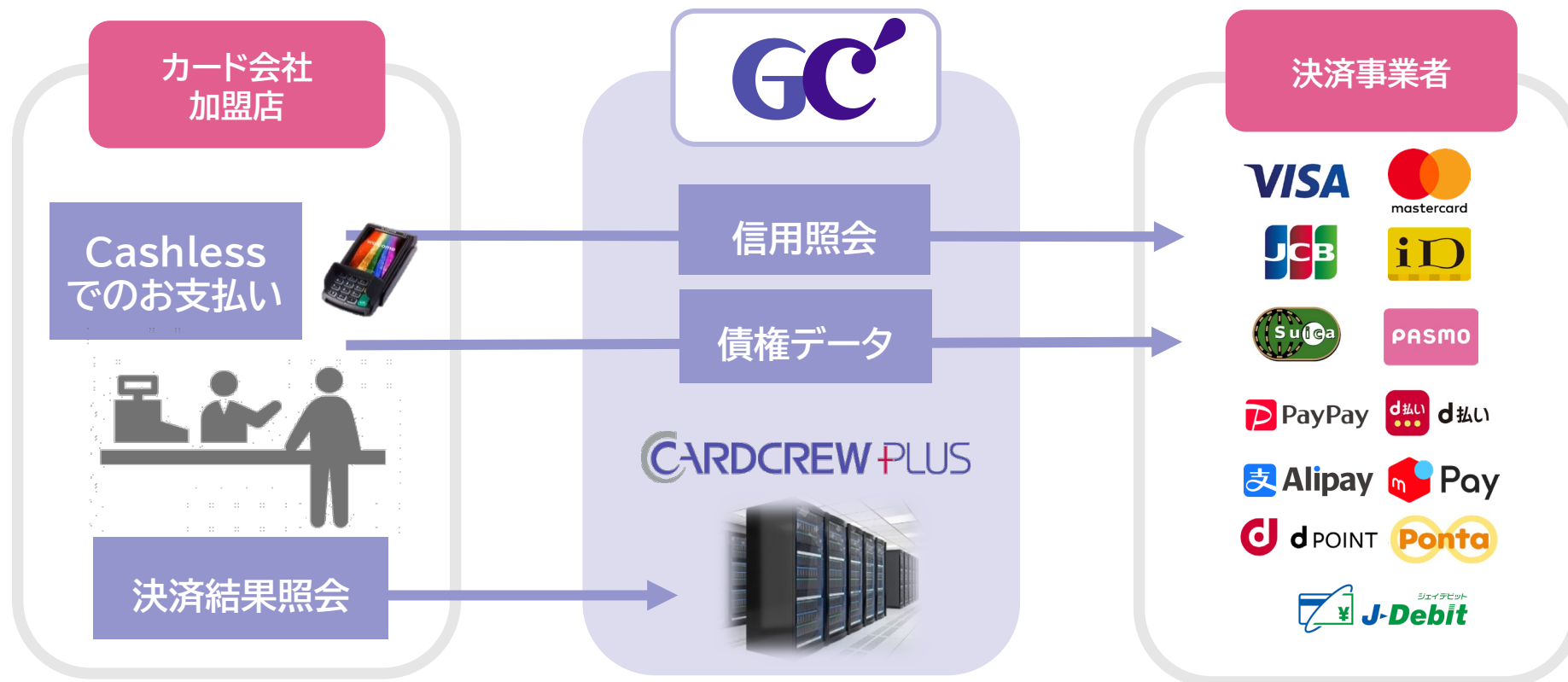
01 事業内容

会社概要

会社名	株式会社 ジィ・シィ企画
代表者	代表取締役社長 矢ヶ部 啓一
資本金	4億3,172万円
設立	1995年9月13日
従業員数	111名
所在地	千葉県佐倉市王子台一丁目28番8号
事務所	東京事務所:東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル8F 米沢事務所:山形県米沢市大町4丁目5-38 新日本エンジニアリング株式会社ビル4F 札幌R&Dセンター:札幌市北区北11条西4丁目2番19号 ASCN11ビル3F

事業内容-1:事業概要

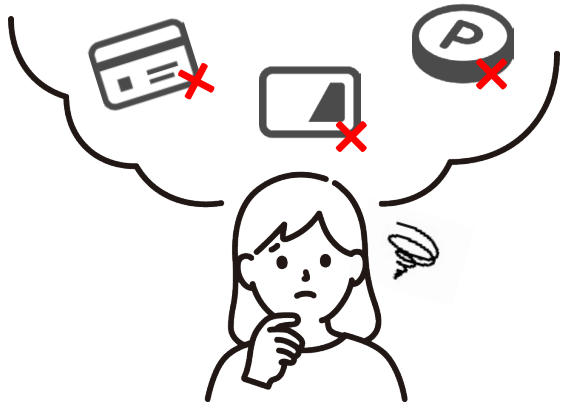
- 1 キャッシュレス決済のシステムを開発し、カード会社加盟店へご提供しております
- 2 自社開発のキャッシュレス決済パッケージソフト **CARDCREW PLUS** を基盤に事業を行っています
- 3 **CARDCREW PLUS** を活用して、決済ASPサービスを展開しています



事業内容-2:事業概要イメージ図

キャッシュレス決済システムが無いと...

カード決済、電子マネー決済
ポイントサービスが
利用できない...



当社のキャッシュレス決済サービスをご利用いただくと...

カード決済/電子マネー決済/ポイントサービスが **利用できる** ✨

決済システム導入タイプ

キャッシュレス決済システムの導入支援を行い
システム導入費用を頂きます



ASPサービス利用タイプ

キャッシュレス決済ASPサービスをご提供し
サービスご利用代金を頂きます



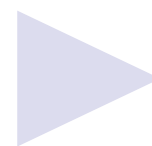
決済事業者



事業内容-3:ビジネスモデル

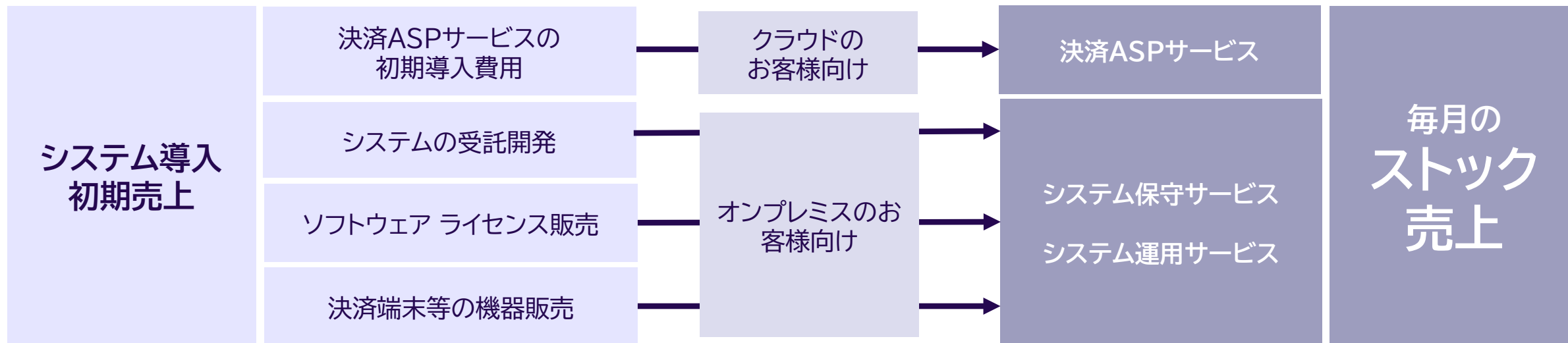
フロー売上がきっかけにストック売上が**拡大**するモデル

フロー



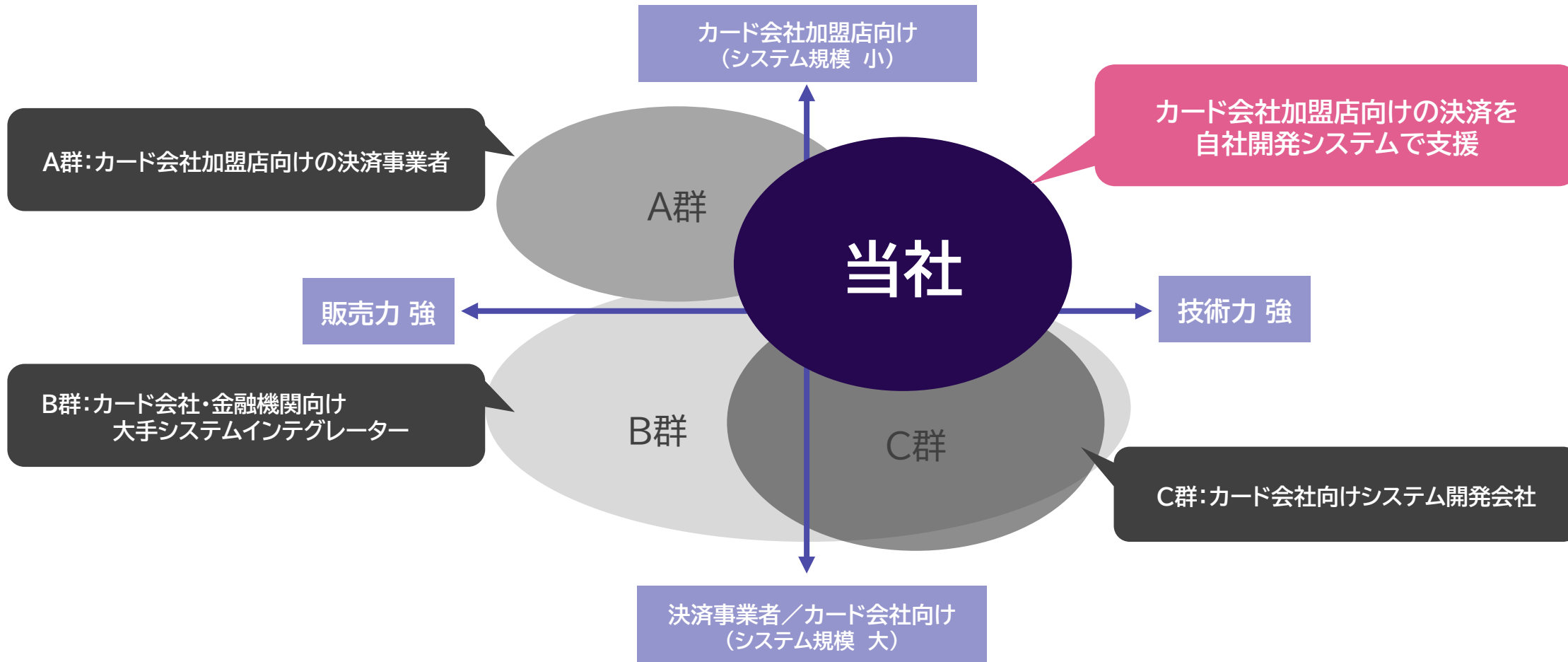
【情報システム開発売上】

【アウトソーシングサービス売上】



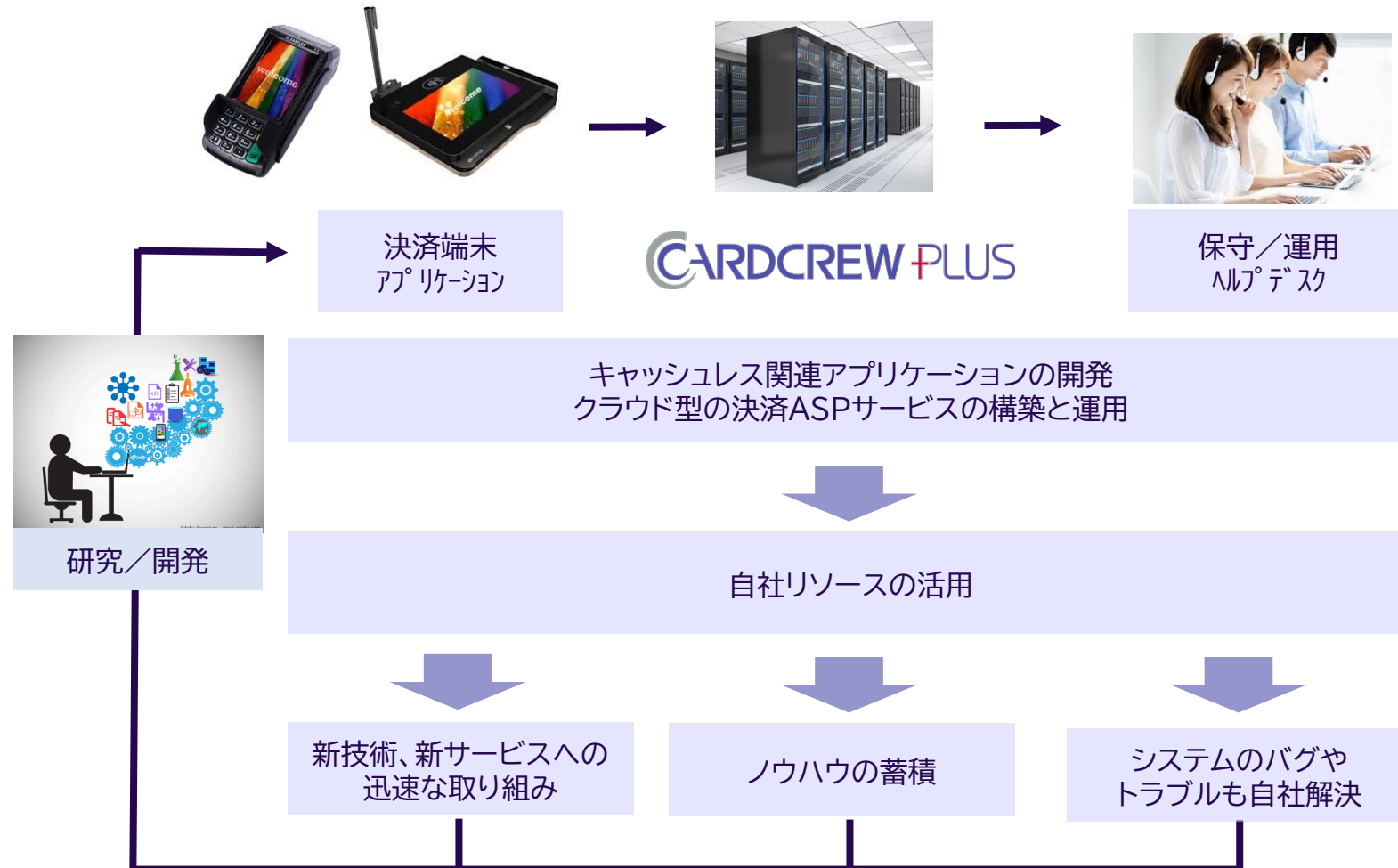
事業領域

ジィ・シィ企画は、キャッシュレス決済システム事業において
カード会社加盟店様の決済を自社開発システムで支援



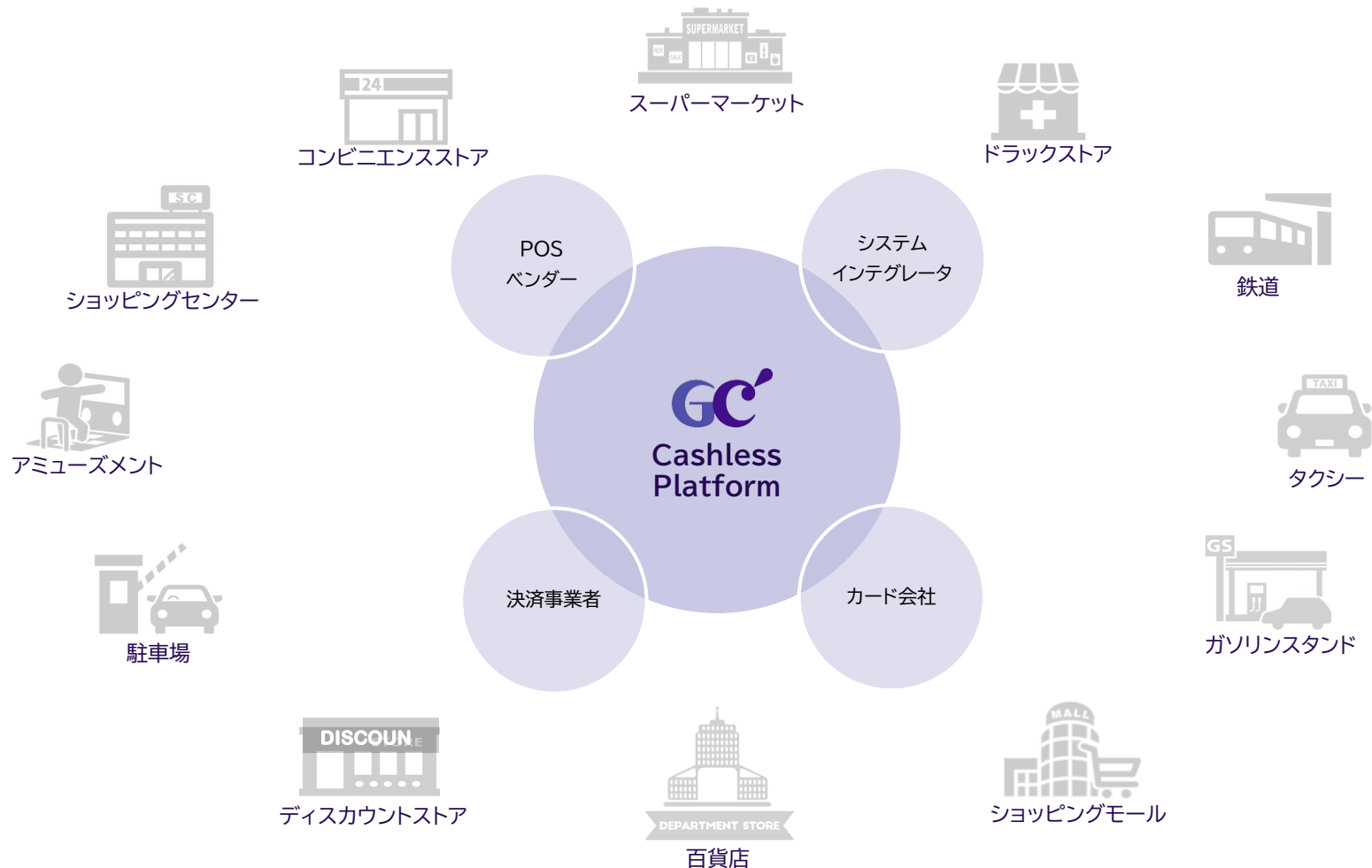
当社の強み:導入から運用までワンストップサービス

決済に必要な全てを自社で賄うことで
導入から運用までワンストップサービス



当社の強み: 主要な事業者との営業的なアライアンス

決済を支える主要な事業者との営業的なアライアンスにより
幅広いエンドユーザーにサービスをご提供いたします



02 2023年6月期 第3四半期決算概要

2023年6月期 第3四半期 業績ハイライト

① 前年同期比105.0%で推移_情報システム開発売上:受託開発

- 一部案件で4Qへの期ずれが発生したものの、売上については前年同期比105.0%となりました

② 4Qに販売予定の在庫も確保_情報システム開発売上:機器販売

- 端末ライセンス販売及び端末販売により、前年同期比367.5%となりました
4Qに販売予定の在庫も確保しております

③ 一部顧客の切替が影響_アウトソーシングサービス売上

- 前事業年度後半に発生した一部顧客の切替の影響により、前年同期比で98.3%となりました

2023年6月期 第3四半期累計 業績サマリー(対前年同期比)

- 売上高は、1,197百万円(前年同期比117.6%)、営業利益は▲140百万円となりました
- 3Qにおいて、固定資産の減損損失19百万円を特別損失に計上しました
- 2Qにおいて、固定資産の減損損失433百万円を特別損失に計上し、繰延税金資産を取り崩して、法人税等調整額(損)19百万円を計上しております

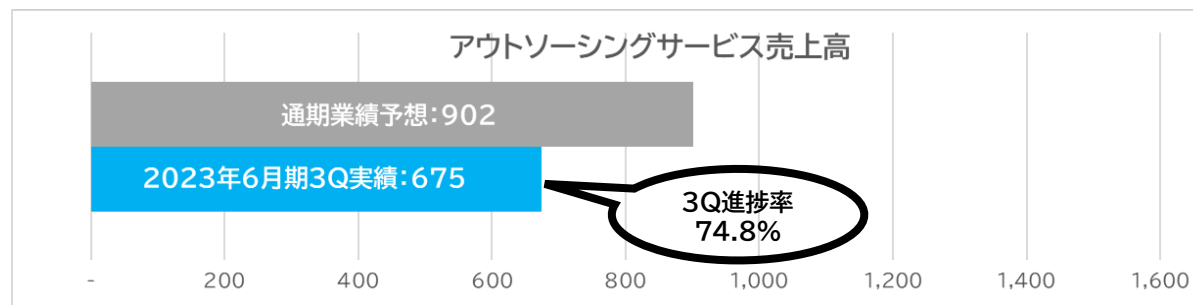
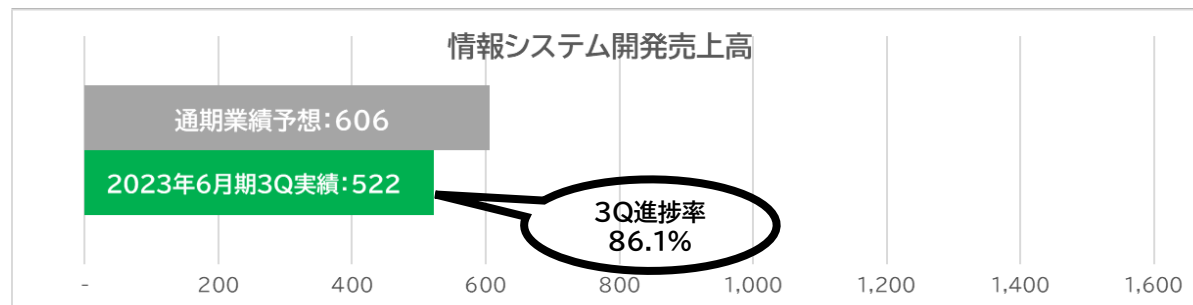
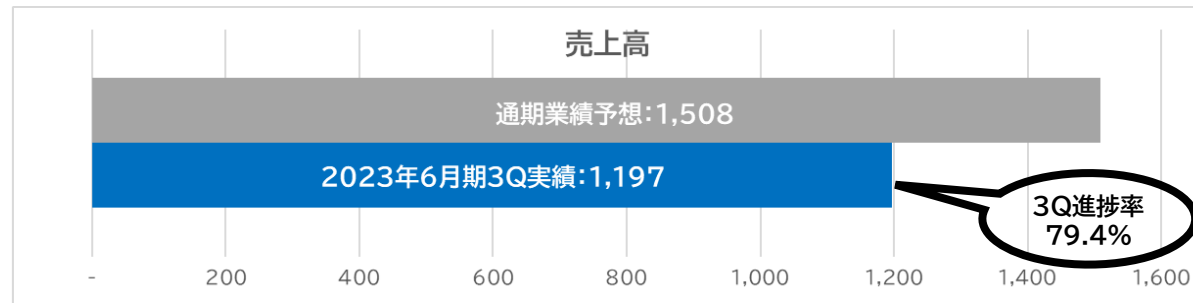
(単位:百万円)	2022年6月期 3Q累計実績	2023年6月期 3Q累計実績	前年同期比	
売上高	1,018	1,197	+179	117.6%
(情報システム開発売上)	331	522	+191	157.6%
(アウトソーシングサービス売上)	687	675	▲11	98.3%
営業利益	▲215	▲140	—	—
経常利益	▲241	▲146	—	—
当期純利益	▲235	▲618	—	—

2023年6月期 通期業績予想に対する進捗状況

- 来期以降の売上確保に向けた研究開発等の積極投資を4Qで行うため、通期業績予想どおりに着地する見込みです

(単位:百万円)

(単位:百万円)	2023年6月期 3Q累計実績	2023年6月期 通期業績予想	進捗率
売上高	1,197	1,508	79.4%
(情報システム開発売上)	522	606	86.1%
(アウトソーシングサービス売上)	675	902	74.8%
営業利益	▲140	▲352	-
経常利益	▲146	▲363	-
当期純利益	▲618	▲816	-



03 成長戦略と取り組み状況

取り組み状況_成長戦略① マーケットターゲットの拡大



3Qトピック

- ✓加盟店に対して、カード会社4社(アクワイアラ)と共同提案中(サブスク販売含む) 来期以降結果が見えてくる見込み
- ✓コンタクトレス決済の引合いが増加している(サブスク販売含む)
- ✓小規模店をターゲットにマーケットの拡大を図るため各カード会社と商談中(サブスク販売含む)

大規模店、中規模店の流通小売り事業者がメインターゲット
カード会社との協業により小規模店もターゲットに！



小規模店をターゲットに加えて当社のマーケットは約**196,900社**(注2)へ拡大

(注2) 社数は帝国データバンク調べ

取り組み状況_成長戦略② 国際ブランド決済ネットワーク接続サービス

💡 3Qトピック

- ✓カード会社と具体的な加盟店に対し
提案中
- ✓複数カード会社とのアライアンスに向けて
協議中

国際ブランド決済ネットワークへのシフトによって、カード会社と
カード会社加盟店の決済コストを低減し、当社の収益水準を向上



1. 本サービスのメリット・当社の収益構造
 - ・本サービス利用によりカード会社のコストが低減されカード会社加盟店の手数料削減などが可能になります
 - ・当サービスを利用する加盟店が増加します(当社の収益向上)
 - ・当社はカード会社に対しシステムの利用料を売上とします(当社の収益向上)
2. 今後の展開
 - ・本ビジネスはカード会社とアライアンスを結んでビジネスを展開します
 - ・アライアンス先のカード会社は随時拡張してまいります
 - ・加盟店へのサービス開始は来期になる見通し
 - ・ワールドワイドな決済ネットワークに参加することで、新たなビジネスシーンへの素早い参入が可能になります

取り組み状況_成長戦略③ マルチ決済端末のサブスク型販売



3Qトピック

- ✓2023年2月サービスリリース、3月にリテールテックジャパン2023にて端末を展示。多数の方に実機をご体感いただきました
 - ✓飲食チェーン様にて運用を開始
 - ✓加盟店が端末を資産化しない管理上の優位性から、小規模店にとどまらず中・大規模店からも多くの引き合いをいただいております
- ~本サービスのメリット~
決済端末代金を一括支払から月額支払とし、導入時の加盟店のコストを低減
安価にキャッシュレス決済開始可能

2023年3月 リテールテックジャパン2023にて
当社端末を展示いたしました



取り組み状況_成長戦略④ 決済手数料売上

💡 3Qトピック

✓サービス開始に向けて**進行中**

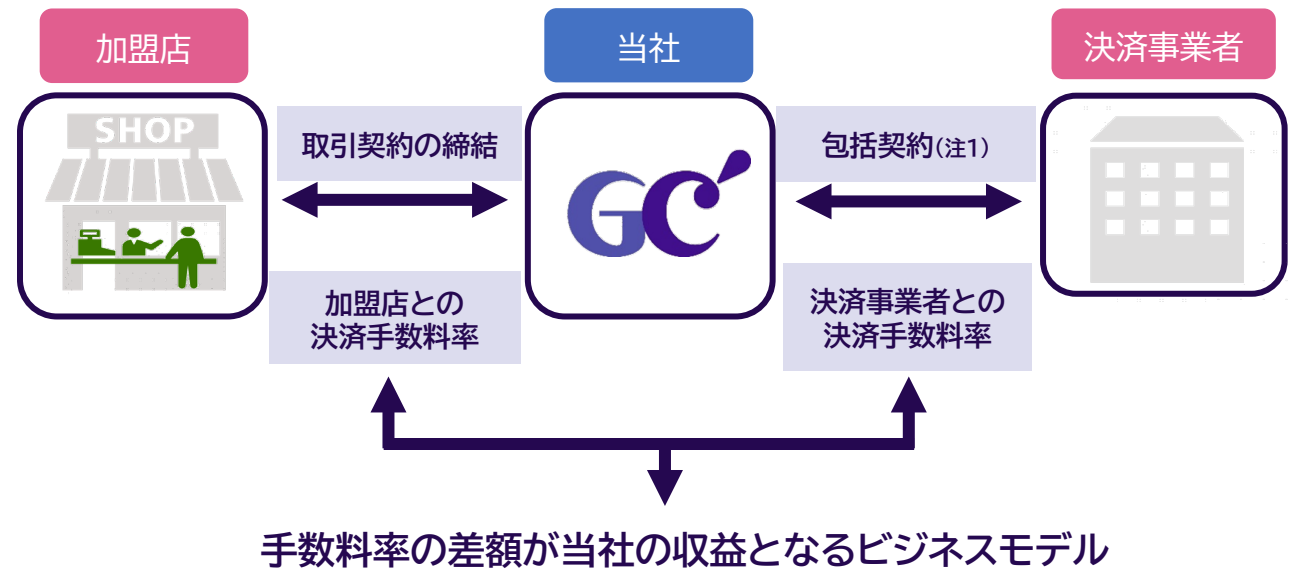
～本サービスのメリット～

-加盟店-

- ・決済にかかわる契約を一本化することで、**事務手続きを簡素化**
- ・端末サブスク等と組み合わせて安価に**キャッシュレス決済を導入可能**

-当社-

- ・サービス利用料の他に**決済手数料収入として新たな収益が期待できる**



注1) 包括加盟店の契約: 当社が加盟店を開拓し手数料を含め契約の主体となることのできる権利

取り組み状況_成長戦略⑤ NUCADOCO



3Qトピック



✓アプリアップデート (OEM機能実装)

販売パートナー戦略により、パートナー企業オリジナルのアプリとして販売出来る機能を実装
アプリの背景・アバター・モーション・利用規約などが自由に
変更可能

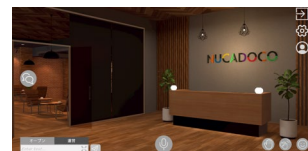
✓メタバース連携

メタバースオフィス完成

4Qより新しい事業や技術、アイデアなどの実証を目的とした
試作開発前の検証である「PoC」を実施中

詳細を「PRTIMES」に公開しております

[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000006.000091233.html](https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000006.000091233.html)



サステナブル SDGs への取組み

キャッシュレス決済の推進がSDGsへの貢献と捉え、キャッシュレス比率向上のための施策を実施して参ります



- ・非接触を実現し衛生的な暮らしへ
- ・ATM維持にかかるエネルギーを削減
- ・現金の取り扱いで発生する人手不足の解消
- ・高齢者にも優しい安心安全なキャッシュレス決済の普及で犯罪防止も

地域に根付いたコミュニティ通貨の普及活動として各地で様々な実証実験を行っています

- ・社員と地域飲食店を繋ぐ社食提携プロジェクト
- ・社員と子供食堂を繋ぐ食材支援プロジェクト
- ・社員と地域物産を繋ぐ社内モールプロジェクト
- ・スポーツチームとファンと小売店を繋ぐ応援プロジェクト



3月に佐倉商工会議所にて「【講演】お金って..なあに？ 貨幣と経済の本質に迫る講演会」を開催いたしました

貨幣、経済の各分野の専門家、および弊社のコミュニティ通貨に携わる社員より発表を行いました。地域通貨の発表では、弊社独自のコミュニティ通貨の概要、コミュニティ通貨を用いた佐倉市内の子ども食堂と取り組んでいる実証実験について、子ども食堂を軸にした地域貢献の未来展望について発表しました。





株式会社ジイ・シイ企画

<https://www.gck.co.jp/>

本資料に関するお問い合わせ先

HP「その他お問い合わせ」

<https://www.gck.co.jp/inquiry/>



免責事項:本開示の取り扱いについて

本資料に記載されている将来の見通しに関しては、当該資料を作成した時点で当社が入手可能な情報に基づき、当社が合理的であると判断したものです。

これら将来の見通しは、市況や政治・経済状況など様々な不確実性を含むものであり、実際の業績とは異なる場合があります。

本資料は、当該株式の購入や売却等の投資勧誘を目的とするものではありません。

投資は、ご自身の判断のもと、ご自身の責任において行っていただくようお願いいたします。